# Japanese Society: Novice Class 格助詞:Case Particles

#### What is a particle?

They are function words like 「が」「に」「を」which describes the relation between noun and verb, adjectives and makes the sentence clearer. It cannot come by itself and it should be used with other words.

#### かくじょし 格助詞(case particles)

・「が」

It describes noun on predicate (Explaining the subject/noun).

Examples:

Also we use 「が」 for something existing, emotion towards nouns and when we use this for potential forms.

Examples:

っくぇ ぅぇ ほん 机の上に**本**が**あります**。

ふるさと<u>が</u>なつかしいです。

えいで **英語**が**話せます**。

When we use adverbial particles, we don't use 「が」and sometimes in spoken language, we don't use 「が」as well.

Examples:

ねは本を読みました。 おたし、大学へ行きます

#### ・「を」

We use this when describing the target of the verb. Also it is used for starting point or path of a travel.

Examples:

山田さんが**本を読みました**。 9時に**家<u>を</u>出ます**。 <sup>がっこう やすー</sup> 学校<u>を</u>休みます。

Similarly to 「が」 in spoken language, we can omit it.

#### ・「に」

We use 「に」 for many things, I will explain the major use of this. Firstly, we use this when there is a verb about interaction between people.

#### **Examples:**

山田さんにプレゼントをおくります。

It can describe the ending point of an object of its movement. たっきょう い 東京<u>に</u>行きます。 家に帰ります。

Also it can describe the targeted person and result of metamorphosis.

<sup>こおり みず</sup> 氷が水<u>に</u>なりました。

For other uses, when we have passive verbs, we use this to the object which is doing the action.

お<sup>一</sup>母さん<u>に</u>見つかりました。 ー は 山田さん<u>に</u>本を読ませます。

Also 「に」is used for comparison and the area of the target. 山田さんはお父さん<u>に</u>似ています。 テレビは首<u>に</u>良くないです。

### $\cdot$ $\lceil \wedge_{ floor} floor$

It shows the direction of a travel.

Examples:

がっこう ・ ぃ 学校へ行きます。 <sup>ひこう き みなみ</sup> と 飛行機が南へ飛んで行きます。

#### ・「まで」

It describes the limit of a thing. (Opposite of  $\hbar$ 6) It can be used as adverbial particles as well.

**Examples:** 

がっこう ' いえ あるき 学校から家まで歩きます。 ぉとな ことでも 大人から子供まで人気があります。

#### ・「から」

It describes the starting point of a thing. 教室から出ます。

It can show ingredients of something as well. ぶどうからワインを作ります。

It can used instead of 「が」 to describe which noun is giving something out.

先生から質問を出しました。 わたしから説明します。

It can used instead of「に」 to show which noun is doing an action of a passive verb. 先生からほめられました。

#### ・「より」

Used when comparison. きょう たんより年上です。

It is used when something is starting, or the starting point. 白線より中に入らないでください。 これより会議を始めます。

#### ・「で」

Used in many things.

It can be used to explain the place where is happening. 公園でコンサートがあります。

It can show the method or material of something. バスで学校に行きます。 \*\* っくぇ っく 木で机を作ります。

It can show the reason of a noun. でょうき がっこう やす 病気で学校を休みました。

It shows the condition of a noun. ことも 子供がはだしで走っています。

I can show amount of time or quantity of used and amount people doing something.

いつも一人で勉強しています。 日本語が一年間で上手になりました。 あと10分で5時です。 このコンピューターを20万円で買いました。

It can used as making a noun as a subject of a sentence. クラスで旅行に出かけました。 その仕事は自分でやります。

## · 「の」

It shows the relation between two nouns. 庭の花 <sup>たなか</sup> 田中さんの本

#### . ۲ح

Used as 'and'  $^{tab}$  田中さんと山田さんがきました。

It can be used to explain who is doing the act with.  $t \in \mathbb{R}$  を は  $t \in \mathbb{R}$  を  $t \in \mathbb{R}$  を  $t \in \mathbb{R}$  なんと学校に行きました。 田中さんは山田さんと結婚しました。

It can be used for similarity or difference. わたしはお父さんと似ています。 あの鞄はわたしのかばんと同じです。

It is used when referring an idea or a word. この漢字は「やま」と読みます。

まいあさ
毎朝ジョギングする人は偉いと思います。

#### · 「や」

Used when using multiple nouns in linear. たまった とう 佐藤さんや田中さんがきました。

## <sup>もんだい</sup> 問題(questions)

```
コンピューター( )ほしいです。
飛行機 ( )乗ります。
食堂 ( )で飯を食べます。
毎日この道 ( )通ります。
「はんしん」がられている。
第500年 ( )を貼ります。
はいいっとはいったがらいます。
第71日 ( )9月30日 ( )夏休みです。
```

# 応用 (applications)

I am two years older than you.
I am eating my lunch here. lunch:お昼ご飯
I said 'good morning' to Tanaka-san.
There is a flower on top of a table.